

事業所における自己評価結果(公表)

公表年月日:令和 2 年 4 月 1 日

事業所名 放課後等デイサービス事業所さくら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		子供たちの成長でやや手狭になってきている部屋を分けるなどして工夫している	いずれはもう少し広いスペースへの移転が必要と考えている。
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		月1回のミーティングで共有している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		法人のホームページで公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現状行っていない。他の事業所の例も参考にしながら検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		月1回の法人の研修会に参加	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		利用するお子さんに合ったプログラムを立案、振り返りをしている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		一度やって反応のよかったものは残し、いまいちだったものはまた新しい活動へと変えていく	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		機能が落ちない様長期休暇は摂食訓練や機能訓練の提供を中心に行い、学校に戻っても差が出ない様取り組んでいる	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援の分担用を毎日作成し、誰が誰の担当で何をするかをわかるようにしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員の不安や思いもそこで共有して次回へつなげている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日個人記録をとっている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○				
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理者の参加		

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		下校時に細かい引継ぎや情報共有をおこなっている。必要時は電話連絡で共有している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		受診結果を毎回報告してもらっている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		いつでも連絡できる体制が整っている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			まだ対象者が出ていないが、ショートステイを初めて利用する場合は情報提供を行っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		保護者の想いや利用者への刺激を考えると難しいが、今後前向きに検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		毎月第三火曜日に実施している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に必ず説明を行っている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		母が不安な時はいつでも話ができる関係性の構築ができています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		望んでいない保護者もいるため、現状は実施していない。今後検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		年に3回のさくらだよりの配布で利用者の日々の様子を伝えている	
	35	個人情報に十分注意している	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年最低2回の避難訓練の実施	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		法人全体での虐待防止委員会への参加	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			現状拘束をおこなっている児童はいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			現状対象者はなし
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		事業所だけでなく法人全体での共有を行っている		

保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 4月 1日

事業所名 放課後等デイサービス事業所さくら

保護者数(児童数) 7名 回収数 4名 割合 57 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3人	1人				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4人					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4人					
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	4人					
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	4人					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2人	1人	1人		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4人					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4人					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4人					
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2人	1人	1人		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4人					
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4人					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4人				さくらだよりいつも楽しみにしています。子供の様子がよくわかってうれしいです。	年間2~3回の配布を目指している。これからも個人情報に十分留意し、続けていきたい。
	14 個人情報に十分注意しているか	4人					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4人				感染症の時期になると再度周知してくれるので助かっている	契約時に説明しても何年も経てば忘れてしまうと思う。1年2回は再度周知するように心がけている。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4人					
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	4人					
	18 事業所の支援に満足しているか	4人				丁寧な支援に感謝しています。	継続できめ細やかな支援ができるよう対応していく。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。